

● 歯周病学講座 Department of Periodontology

1. 所属構成員等

教授	佐藤 聡
准教授	両角祐子
助教	八板直道, 佐藤遥香
客員教授	大野友三, 道川 誠(5月～)
客員講師	Tansriratanawong Kallapat
非常勤講師	金谷一彦, 村山恵子
大学院生	川上 惇, 鈴木優矢, 香山友希恵

2. 研究テーマ

1. 歯周組織の再生医学 Periodontal tissue engineering.
2. 歯周検査の客観的解析手段に関する研究 Study on objective analysis of periodontal examination.
3. 審美的歯周治療に関する研究 Study on esthetics in periodontal treatment.

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

1. 第45回日本歯科薬物療法学会 優秀発表賞, 鈴木優矢, 2025年10月19日, クロロゲン酸による歯周組織への抗炎症作用と口腔内細菌への抗菌作用の検討

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

1. 川上惇, 唾液および唾液腺におけるFlotillin-1の上昇:アルツハイマー病マウスモデルにおける新規非侵襲的バイオマーカー, 2026年2月26日, 日本歯科大学
2. 鈴木優矢, クロロゲン酸の歯周組織への抗炎症作用, 2026年2月26日, 日本歯科大学

5. 主催学会等

記載事項なし

6. 国際交流状況

記載事項なし

7. 外部研究費

1. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究C, (継続), 2024～2026年度, ブラッシング動作から軽度認知障害を予測する新たなアプローチ, 両角祐子(代表), 3510000円

8. 研究業績

A. 著書

1. 1) 両角祐子(分担): 歯周病科の現場から 手用スケーラーと超音波スケーラーの臨床定期評価. 沼部幸博、齋藤 淳、梅田 誠: 歯科衛生士講座 歯周病学. 6, 株式会社 永末書店, 京都, 2025, 127-128. 978-4-8160-1446-8.
1. 2) 両角祐子、佐藤 聡(分担): 臨床編 第8章 歯周基本治療 2. 歯周基本治療の内容③スケーリング・ルートプレーニング. 沼部幸博、齋藤 淳、梅田 誠: 歯科衛生士講座 歯周病学. 6, 株式会社 永末書店, 京都, 2025, 137-145. 978-4-8160-1446-8.
1. 3) 両角祐子、佐藤 聡(分担): 臨床編 第8章 歯周基本治療 2. 歯周基本治療の内容④歯周ポケット搔爬. 沼部幸博、齋藤 淳、梅田 誠: 歯科衛生士講座 歯周病学. 6, 株式会社 永末書店, 京都, 2025, 146. 978-4-8160-1446-8.

1. 4) 両角祐子 (分担) : 臨床編 第16章 メインテナンスとSPT. 沼部幸博、齋藤 淳、梅田 誠 : 歯科衛生士講座 歯周病学. 6, 株式会社 永末書店, 京都, 2025, 219-224. 978-4-8160-1446-8.
2. 両角祐子 (分担) : III編歯科予防処置・歯科保健指導各論 4章歯科衛生介入としての歯科保健指導 ④食生活の指導 2. 歯周病と食生活. 高阪利美 : 歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論. 2, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2026, 291-292. 978-4-263-42642-5.
3. 1) 佐藤 聡 (分担・編集) : I編歯周治療の基礎 1章歯周治療とは ①歯周病の現状と治療、②歯周治療. 犬飼順子、高阪利美、佐藤聡 : 歯科衛生学シリーズ 歯周病学. 2, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2026, 2-6. 978-4-263-42644-9.
3. 2) 佐藤 聡、両角祐子 (分担) : II編歯周治療の実際 1章歯周治療の進め方. 犬飼順子、高阪利美、佐藤聡 : 歯科衛生学シリーズ 歯周病学. 2, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2026, 52-56. 978-4-263-42644-9.
4. 1) 両角祐子、佐藤 聡 (分担) : 18章その他の歯周基本治療 A暫間固定. 齋藤 淳 : 臨床歯周病学. 4, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2026, 169-171. 978-4-263-45701-6.
4. 2) 佐藤 聡 (分担) : 18章その他の歯周基本治療 B咬合調整. 齋藤 淳 : 臨床歯周病学. 4, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2026, 172-175. 978-4-263-45701-6.

B. 原著

1. Sunao Kawakami, Cha-Gyun Jung, Rieko Inoue, Tomohisa Nakamura, Soh Sato, Makoto Michikawa*. Elevated Flotillin-1 in Saliva and Salivary Glands: A Novel Non-Invasive Biomarker in an Alzheimer's Disease Mouse Model. ©◇diagnostics. 2026; 16: 61-61. doi : 10.3390/diagnostics16010061. (学位論文)
2. Yuya Suzuki*, Kosuke Maruyama, Masato Mikami, Soh Sato(*). Anti-inflammatory effects on periodontal tissue and antibacterial effects on oral bacteria of chlorogenic acid. ©◇Dentistry journal. 2026; 14: 125-125. doi : <https://doi.org/10.3390/dj14020125>. (学位論文)

C. 解説・総説

記載事項なし

D. 報告・紀要

特記事項なし

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 平野恵実, 平野真澄, 星美幸, 八板直道, 丸山昂介, 高塩智子, 両角祐子, 佐藤聡. 洗口液使用による口腔内の環境変化. 第67回春季日本歯周病学会学術大会, 沖縄県, 2025年5月23日~24日
2. 佐藤史野, 大森みさき, 高塩智子, 森夏希, 竹内千紘, 八板直道, 佐藤聡. FGF-2を用いた歯周組織再生療法の臨床評価. 第67回春季日本歯周病学会学術大会, 沖縄県, 2025年5月23日~24日
3. 八板直道, 丸山昂介, 佐藤遥香, 鈴木優矢, 両角祐子, 佐藤聡. 超音波スケーラー螺旋型チップの歯質への影響. 第67回春季日本歯周病学会学術大会, 沖縄県, 2025年5月23日~24日
4. 川上惇, 丸山昂介, 八板直道, 佐藤遥香, 鈴木優矢, 両角祐子, 佐藤聡. FlotillinはAlzheimer型認知症モデルマウスの唾液中で増加する. 日本歯科保存学会2025年度春季学術大会(第162回), 愛媛県民文化会館, 2025年6月5日~6日

5. 両角祐子. 「健康」は「健口」から～楽しくたべるためのお口の健康づくり～. 歯と食の健口ひろば 歯の講演会, 長岡市, 2025年6月8日
6. 相田亮平、両角祐子. 口腔機能の低下と低栄養を認めた患者に対し、口腔機能訓練と栄養指導を行った症例. 一般社団法人日本老年歯科医学会第36回学術大会, 千葉市, 2025年6月27-29日
7. 両角祐子、宮崎晶子、土田智子、浅沼直樹、佐藤 聡、小松崎明. 協同学習を用いた多職種連携教育の取り組み. 第44回日本歯科医学教育学会学術大会, 千葉市, 2025年8月29-30日
8. 二宮一智、辻村麻衣子、水橋 史、渡曾 侑子、両角祐子(8番目、全10名)、佐藤 聡(9番目、全10名). 歯学部初年次におけるシネメデュケーションを活用したプロフェッショナルリズム教育の試み. 第44回日本歯科医学教育学会学術大会, 千葉市, 2025年8月29-30日
9. 田谷雄二、田代有美子、田中とも子、井出良治、栃木啓佑、両角祐子(11番目、全13名). 協同学習を取り入れたLBP(LTD based PBL)における歯学生の意識変化. 第44回日本歯科医学教育学会学術大会, 千葉市, 2025年8月29-30日
10. 水橋 史、水谷太尊、佐藤 聡、辻村麻衣子、鴨田剛司、水橋 亮. アクティブラーニングによる学習効果. 第44回日本歯科医学教育学会学術大会, 千葉市, 2025年8月29-30日
11. 辻村麻衣子、水橋 史、渡曾侑子、鴨田剛司、二宮一智、佐藤 聡(7番目、全8名). 第4学年に実施したプレ・ポストテストの効果. 第44回日本歯科医学教育学会学術大会, 千葉市 2025年8月29 30日
12. 高塩智子、佐藤史野、森夏希、竹内千紘、大森みさき、丸山昂介、両角祐子. 口臭を主訴に来院される患者の傾向について. 第25回日本歯科医学会学術大会, 横浜・WEB開催, 2025年9月26日～10月31日
13. 川上惇、丸山昂介、八板直道、佐藤遥香、鈴木優矢、両角祐子、佐藤聡. Flotillinは Alzheimer型認知症モデルマウスの唾液および唾液腺で増加する. 第68回秋季日本歯周病学会学術大会, 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター, 2025年10月17日～18日
14. 鈴木優矢、丸山昂介、川上惇、両角祐子、佐藤聡. クロロゲン酸による歯周組織への抗炎症作用と口腔内細菌への抗作用の検討. 三学会合同学術大会, 日本歯科大学生命歯学部九段ホール, 2025年10月18日～19日
15. 八板直道、丸山昂介、佐藤遥香、鈴木優矢、香山友希恵、両角祐子、佐藤聡. SPT患者を対象としたPISAと咬合力の関連. 日本歯科保存学会2025年度秋季学術大会(第163回), 2025年11月6日～11月7日
16. 鈴木優矢、両角祐子、佐藤聡. 梅のエキスを用いた化学的プラークコントロールの可能性 — 歯周組織への濃縮還元梅酢の濃度変化の影響 —. 第35回 日本全身咬合学会 学術大会・総会, 東京歯科大学, 2025年12月13日～14日
17. 両角祐子. 歯周治療のアップデート～痛みを配慮したSRPの実践と臨床に活かす浸潤麻酔の基礎知識～. 令和7年度新潟県大学魅力支援事業, 新潟市, 2026年3月8日

G. 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

1. 佐藤 聡. 歯周炎の新国際分類におけるステージIVの考え方. 日本歯科大学歯学会大会, シンポジウム, 東京都, 2025年6月7日
2. 佐藤 聡. 高齢者の歯周治療の課題とその対応. 第68回秋季日本歯周病学会学術大会, シンポジウム, 新潟市, 2025年10月17日～18日